

無線 LAN PC レコーダの主な仕様

無線 LAN PC レコーダおよび USB Type-C PC レコーダの詳細につきましては仕様書でご確認ください。

アプリケーションソフトウェア仕様

形式：PC Recorder
当社 Web サイトより無料でダウンロード
動作環境：Windows11
ブラウザ：Chrome、Edge、Firefox
対応言語：日本語/英語

機器仕様

接続方式
・供給電源：USB TYPE-C コネクタ（メス形）
・入出力信号：スプリング式端子台接続
アイソレーション：アナログ入力・接点入力・出力
USB コネクタ（供給電源）間

通信仕様

■無線 LAN 通信仕様
動作モード：アクセスポイント/ステーション
通信規格：IEEE 802.11a/b/g/n 準拠
セキュリティ：WPA2-PSK (AES)
暗号化：CCMP
無線 LAN 表示ランプ：WLAN
ステーション接続台数：1 台（アクセスポイント動作時）

アナログ入力仕様 (Ai)

入力信号：直流 16 点入力（8 点ごとに高・中・低電圧レンジの中から 2 つをご注文時に指定）
・高電圧レンジ入力：±10V DC ~ ±0.8V DC
・中電圧レンジ入力：±0.8V DC ~ ±80mV DC
・低電圧レンジ入力：±80mV DC ~ ±10mV DC

演算入力仕様 (Oi)

アナログ入力値に係数と定数を用いて演算処理を行います。
演算式：加減算、乗算、除算、開平、移動平均、一次遅れ、exp、常用対数、自然対数、ピークホールド（最大・最小）、累乗、アナログ積算、F 値演算、逆対数、スケーリング、時刻

接点入力仕様 (Di)

接点入力：無電圧スイッチ 2 点
コモン：マイナスコモン（内部で 0V に接続）
最大同時入力点数：制限なし
定格検出電圧：約 5V DC（内部より供給）

接点出力仕様 (Do)

接点出力：フォト MOS リレー 2 点
定格負荷電圧：48V ピーク AC / DC
定格出力電流：0.2A / 点

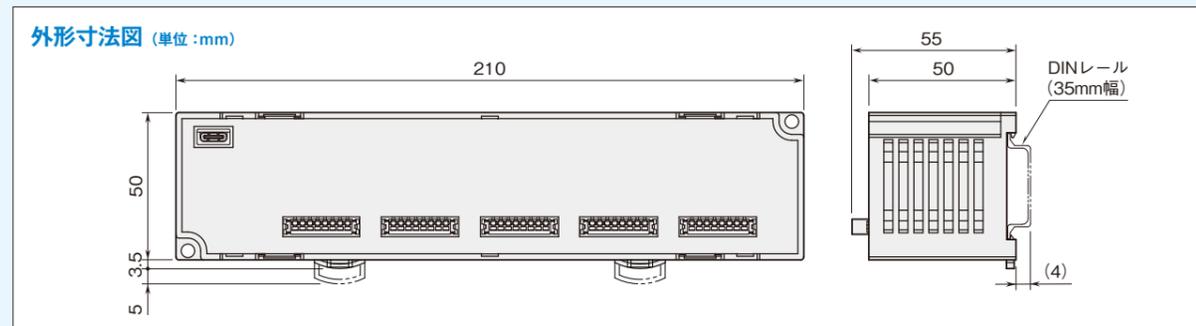
設置仕様

消費電流：USB による 5V DC 給電
500mA 以下（最大は無線送信時）
使用温度範囲：0 ~ +55℃
保存温度範囲：0 ~ +65℃
使用湿度範囲：30 ~ 90%RH（結露しないこと）
取付：卓上、壁または DIN レール取付（35mm レール）
質量：約 150g
性能
変換精度：±0.1%
（低電圧レンジ入力 ±20mV DC : ±0.2%、
±10mV DC : ±0.3%）
変換周期：4ms
温度係数：±0.015% / °C
（±10mV DC の場合 ±0.03% / °C）
絶縁抵抗：100MΩ以上 / 500V DC
耐電圧：アナログ入力・接点入力・出力
USB コネクタ（供給電源）間
1500V AC 1 分間

適合規格

日本国電波法 認証済モジュール内蔵

外形寸法図 (単位: mm)



●記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

●ご注文・ご使用に際しては、最新の「仕様書」および下記 URL より「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
https://www.mgco.jp/info_order/

●本製品のうち、外国為替および外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物（又は技術）に該当するものの輸出（又は非居住者に提供）にあたっては、同法に基づく輸出許可、承認（又は役務取引許可）が必要になります。



このマークは、RoHS 指令で制限されている特定有害物質（10 物質）が規制値以下の製品であることを示しています。

パソコンを使う記録計

PC レコーダ

無線 LAN



USB Type-C で接続するタイプも
ご用意しています



USB Type-C PC レコーダ

形式：R7K4GUS-G16D4
基本価格：70,000 円～

・仕様により加算価格があります。詳しくは仕様書をご覧ください。

無線 LAN PC レコーダ **新製品**

形式：WL7W1-G16D4

基本価格：84,000 円～

・仕様により加算価格があります。詳しくは仕様書をご覧ください。



価格はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。最新価格はWebサイトでご確認ください。

計測信号を“無線 LAN”で飛ばして、パソコンで記録するレコーダです！

測定点に PC レコーダ本体を設置して、計測データを“無線 LAN”で発信し、それをパソコンで受信して記録する、今までになかった新しい概念の記録計を開発しました。信号配線が不要な“無線 LAN”を使うことで、離れていたり、高い位置にあたり、移動していたりなど、今までは配線が難しかった場合でも記録が可能になり、記録計の用途が大きく広がります。



このマークは、RoHS 指令で制限されている特定有害物質（10 物質）が規制値以下の製品であることを示しています。

廃形（はいがた）しません！！

電子パーツが廃止になった場合などでも、設計変更で対応いたします。

ただし、代替の電子パーツを入手できない、あるいはリピーターが見込めない場合などは廃形にすることがあります。

無線 LAN PC レコーダなら あきらめていた計測記録が可能になります！



無線 LAN PC レコーダ **新製品**
形式：WL7W1-G16D4

主な特長

- 直流 16 点入力のパソコンを用いた記録計
- 無電圧スイッチ接点入力 2 点、フォト MOS リレー出力 2 点に対応
- トリガ入力、警報出力に使用可能
- 電源は USB バスパワードによる 5V DC 給電
- 無線 LAN は 2.4GHz / 5GHz デュアルバンド対応
- 無線 LAN はシングルストリーム、1x1

USB Type-C PC レコーダ
形式：R7K4GUS-G16D4

無線 LAN でこんな場合の測定記録が可能になります！



高天井のダンパ開度測定記録



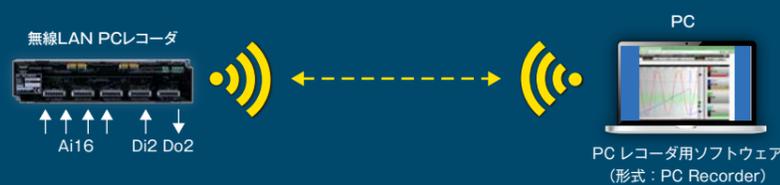
AGV のバッテリー残量測定記録



高温状態になる鑄造装置を飛び越して温度測定記録

無線 LAN PCレコーダの接続構成

PCレコーダ用ソフトウェアをインストールした PC と無線 LAN で接続して使用します。PC 側にルータを設置すれば最大 4 台まで PC レコーダを増設できますが、PC で記録できる点数は合計 16 点です。



USB Type-C PCレコーダの接続構成

USB-C ケーブルで PC と接続することができます。無線 LAN PC レコーダでも同様に USB-C ケーブルで接続して計測することができます。いずれも接続台数は 1 台です。

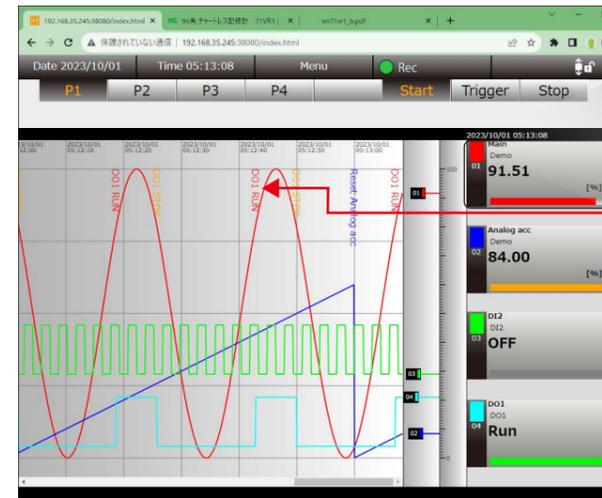


PCレコーダ用ソフトウェア（形式：PC Recorder）は当社 Web サイトより無料でダウンロードできます。

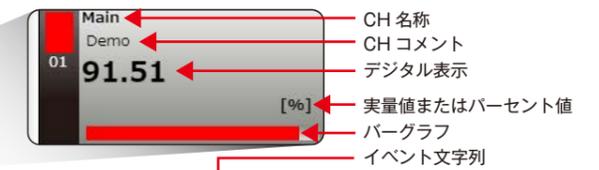
PCレコーダ用ソフトウェアのご紹介

トレンド画面

ページあたり 4 ペンのトレンド画面を 4 ページ分表示します（合計 16 ペン）。各ペンには全入出力チャンネル（Ai / Di / Oi / Do）が割り付けられます。アナログ入力信号（Ai）と演算入力信号（Oi）には、領域名称、表示色、イベント文字列、警報出力、領域タイマ、トリガ、リセットを設定できます。



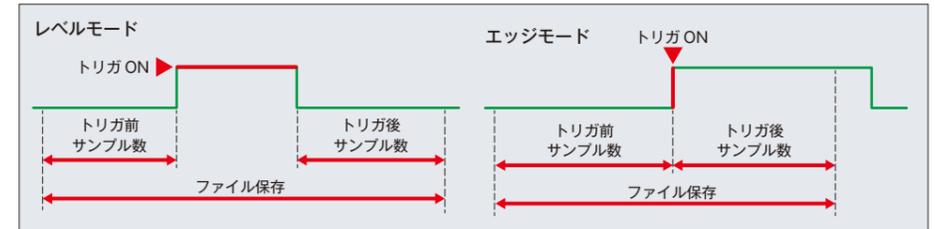
トレンド画面の機能と名称



ペン数	16 (1 画面あたり 4 ペン)
ペン割付け可能 Ch	Ai, Di, Oi, Do の全チャンネル
描画スケール	100% および 0% の位置を実量値にて指定
記録方式	ファイル (TRD 形式) として保存
記録内容	トレンドデータ、イベントデータ、コメントデータ
データサイズ	1 ファイル当たり最大 50000 サンプル × 16 ペン
自動開始	ソフトウェア起動時に自動で記録を開始可 停止 / 通常記録 / トリガ記録から選択
記録周期	100、500ms、1、2、5、10 秒、1、2、5、10、30 分、1 時間

トリガ記録

アナログ入力・デジタル入力・演算入力の各チャンネルにトリガ条件を設定し、その発生前および発生後に設定したサンプル数分のデータをファイル保存します。故障解析・監視などの際、必要なデータだけを保存できるため便利です。トリガ記録にはレベルモードとエッジモードがあります。

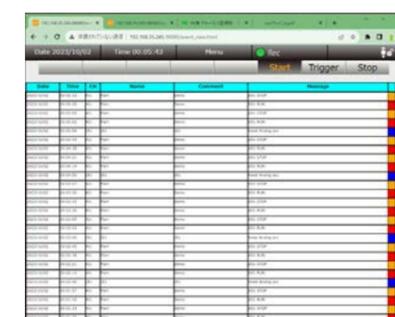


オーバービュー画面



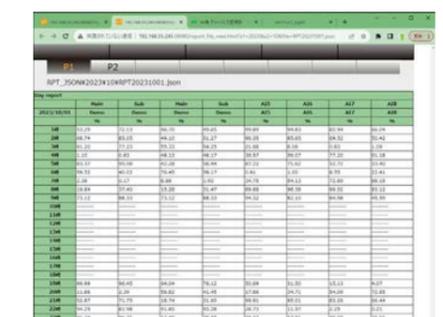
最新のデータを全点表示します。アナログ入力信号では、クリック毎に実量表示⇄%表示を切替えます。

新着イベント画面



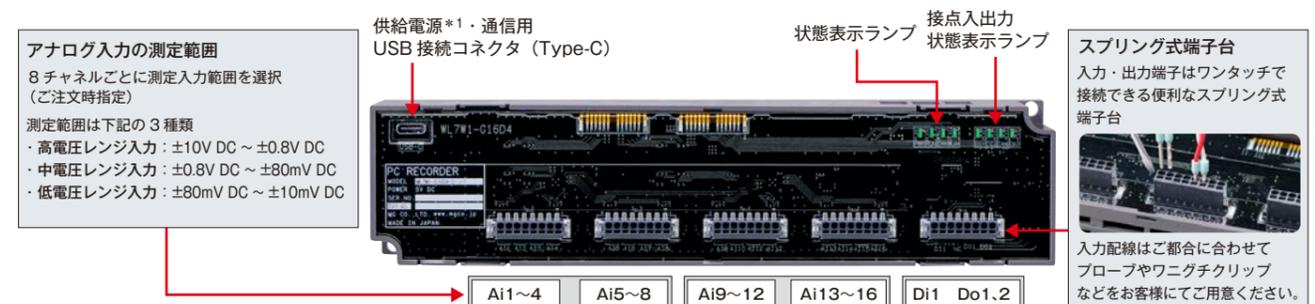
アナログ入力信号・演算入力信号で設定したイベントのほか、トリガ、アラームなど発生したイベントの最新 500 件を表示します。

帳票画面



毎正時に帳票用データ（1H データ）を作成します。サンプリング方式は、「瞬時値 / 平均値 / 最大値 / 最小値」から選択します。

各部の名称



*1 無線 LAN 接続のとき、本器に電源を供給するには、汎用アダプタが必要です。